国立大学法人富山大学　学術研究部都市デザイン学系　教員公募

１．募集人員

助教１名　（任期５年，再任可（１回限り））

２．所属

学術研究部都市デザイン学系（都市デザイン学部都市・交通デザイン学科担当）

３．専門分野

地盤工学または水工学（水理学，河川工学）

４．担当授業科目

(1) 学部担当授業科目　　力学，地盤・水理実験，地域デザイン PBL　等

(2) 大学院担当授業科目　連続体力学特論 等

(3) 教養教育科目

５．採用予定年月日

令和９年４月１日以降のできるだけ早い時期

６．応募資格

(1) 博士又は Ph.D. の学位を有する（又は着任時までに取得見込みである）こと

(2) 当該専門分野における研究業績があり，大学院修士課程，博士前期課程及び博士後期課程における教育・研究指導の補助が担当できること

(3) 科学研究費助成事業（科研費）等外部資金の獲得に意欲があること

(4) 地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与できること

(5) 英語で講義できることが望ましい

(6) 外国人留学生の教育に熱意がある者

(7) 入試業務ほか組織運営業務に貢献できること

(8) 教養教育に貢献できること

７．提出書類

(1) 履歴書**【様式１】**

(2) 研究業績書**【様式２】**

記載例に従い，新しいものから順に記載すること。

注１）学術論文は，「富山大学における学術論文の定義」により定めた査読付の原著論文とする
［URL］https://www.u-toyama.ac.jp/wp/wp-content/uploads/definition.pdf

注２）原著論文のうち，自身が責任著者である場合には，氏名の右に「(＊責任著者)」と記載すること

注３）（その他）にはその他論文，解説，国際会議発表論文（査読付に限る）等を記載すること

(3) 科学研究費助成事業（科研費）獲得状況一覧，外部資金等（科研費を除く）獲得状況一覧

【様式３，４】

過去 10 年間の獲得状況を科研費とそれ以外（研究助成金，共同研究・受託研究等）に分け，代表と分担の別及び金額を明記し，作成すること。

(4) 主要論文の別刷（３篇程度）

(5) これまでの研究の概要（A4 用紙１枚程度）

(6) 今後の研究計画並びに教育に対する抱負（A4 用紙１枚程度）

(7) 応募者について所見を伺える方２名の連絡先（様式不問）

※応募書類**【様式１～４】**は，富山大学ホームページからダウンロードして使用してください。
所定様式を使用せず提出し，必要事項を満たしていない場合，書類不備となることがあります。
［URL］https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty_member/teacher_employee/

※提出いただいた書類に含まれる個人情報は，選考以外の目的には使用しません。

※必要に応じて，別途資料を提出いただくことがあります。

８．応募締切

令和９年１月８日（金）（必着）

応募状況によっては，応募締切を延長する場合があります

９．選考方法

書類選考及び面接等を行います。

対面で面接を実施することとなった場合，旅費等はご自身で負担願います。

10．応募方法

JREC-IN Portal の「Web 応募」機能

提出書類を１つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。

11．問い合わせ先

〒930-8555　富山市五福 3190

国立大学法人富山大学学術研究部都市デザイン学系

（都市デザイン学部都市・交通デザイン学科）　堀田 裕弘

℡　076-445-6758

E-mail　horita@sus.u-toyama.ac.jp

12．待遇等

(1) 労働条件については，本学職員就業規則によることとします。

(2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

(3) 給与形態は年俸制（退職時に退職手当を支給する年俸制）です。なお，制度の詳細につきましては，ご希望に応じ情報提供を行います。

問い合わせ先：総務部人事課　076-445-6524

○若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○富山大学では，多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき，全学的に多様な人材が活躍できるよう，教育・研究活動と生活の両立支援に積極的に取り組んでいます。

ダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧ください。

〔ダイバーシティ推進センター〕http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/

〔ダイバーシティ推進宣言〕https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/